



さっそく月曜日から委員会活動に取り組んでくれた5・6年生のみなさん。
学校に活気が戻ってきました。

写真は 資源回収 と 花壇整備

今週から通常登校となりました。
全員が集合となり、とても嬉しく思います。





写真は プールのそうじ に 図書整理 の様子

ろうかには、こんな呼びかけも登場しました。



「時計見て 5分前には 席着こう」「走るのは 廊下じゃなくて 校庭で」
しっかり心にとめておきましょう。

今月の生活目標は「手洗 消毒 マスク
をして 健康に過ごそう」

コロナはまだまだ終わりませんね。
油断せず、過ごしていきましょう。

く が っ せい かつ も く ひ よ う

九月の生活目標

。学^{がく}習^{しゅう}

一学期^{いちがっき}にやったことをふり返^{かえ}って、
これからの学^{がく}習^{しゅう}につなげよう。

。生^{せい}活^{かつ}

手^て洗^{あら}い、消^{しょう}毒^{どく}、マ^まス^すク^くを^をし^して、健^{けん}康^{こう}に
過^すご^ごそ^そう。



学^{がく}習^{しゅう}については、

「1学期にやったことをふり返って、これ
からの学^{がく}習^{しゅう}につなげよう」

しっかり学^{がく}力^{りき}を身^みに付^つけてい^いきま^まし^しよ^うう。

- 令和3年9月15日（水） 朝会

校長の話



さて、今日の話は学習についてです。

みなさんに、2つの学習の進め方、
学び方を紹介します。

上村哲也

今日のテーマは、
「インプット」から
「アウトプット」へ。

インプットから

アウトプットへ



画面にあるイラスト
これもみなさんへのメッ
セージです。
どんな話を想像しますか。

学び方その1 インプット型

【in=中に入れる】



先生の話「聞く」
教科書を「読む」
黒板を「写す」
大切なことを「覚える」

⇒先生から教わる

学び方その1 インプット型



学校の授業スタイルは、実は、2種類があります。

その一つがインプット型。「IN」は学んだことを自分の中に取り入れるというイメージです。

例えば

- 先生の話 を 聞く
- 教科書や本を読む
- ノートに写す
- 大切なことを覚える

つまり、先生から教わる・教えてもらうという受け身的な学び方です。以前の日本の学校の授業は、ほとんどがこのスタイルでした。

この学び方もとても大切で、いまでも毎日行われています。

学び方その2

アウトプット型

【out＝外に出す】



人に
「話す 説明する 教える」
ノートに「考えを書く」
学んだことを
「やってみる 行動する」

⇒自分から学ぶ 試す

学び方その2

アウトプット型



そして、もう一つの学び方がアウトプット型の学びです。「Out」は自分から外に出す、発信するというイメージの学習です。

学んだこと、今度は、

自分から人に話したり説明したり教えたりする
ノートに自分の考えをkaitariメモしたりする
学んだことを試しにやってみる 行動してみる
自分から学ぶ 試していくということが特徴です。
インプット型が受け身なのに対し、とても積極的な
学びと言えます。

実は、この学び方は、日本人が苦手としていました。皆さんの中にも「できることなら発表したくない」と考える人も多いのではないのでしょうか。今、世の中は、世界中の人たちが交流し、支え合いながら生活をしています。いろいろな知識を身に付け、考える力や伝える力がますます必要になっています。これからは、アウトプット型の学びにもっと力を注いでいくことが大切です。

アウトプット型学び メリット

★話す ★書く ★行動する

1 人に教えることが上手にできる

2 よく分かるようになる

3 覚えることができる

4 友だちがふえる

5 楽しい

では、次にそのメリットについて話します。先ほど触れたように、アウトプットには、大きく分けて

「書くこと」

「話すこと」

「行動すること」という3つの方法があります。

この学びには、画面にあるように、いくつものよさがあります。

1 心で考えていることと、実際に人に話すこととの間には大きな違いがあります。教えることを習慣づけると、人に教える力がアップします。

2 学んだことを書き出すことで、記憶に残りやすくなるというメリットがあります。日記を書くってとても効果があるのです。

3 例えば「人に話す」と、大切なことが中で整理されます。これは自分自身の理解を深めることにつながります。なかなか解けなかった算数の問題があったとき、人に解き方を教えたほうが記憶に残りませんか。

アウトプット型学び メリット

★話す ★書く ★行動する

- 1 人に教えることが上手にできる
- 2 よく分かるようになる
- 3 覚えることができる
- 4 友だちがふえる
- 5 楽しい

そして、この他にも大きなメリットがあります。

4 自分から人に話したり、人のために行動したりすることが多くなるので、友だちがたくさんできます。

5 最後のメリットは最高です。学力も伸び、友だちもふえるので自分に自信が持てるようになり、アウトプットすることが楽しくなります。

アウトプット型学び 一人でもできる

例えば 算数などで

- 1 学校で勉強したことを家の人に教える
- 2 ノートを自分のことばで書き換える
- 3 練習問題をといてみる

ところで、学びは一人でするときもありますね。アウトプット型の学びは家でもできます。

例えば、画面にあるような家での自主学習。そんなに難しいことではないですよ。学校の授業もアウトプット型がふえています。家庭学習などでも、ぜひ、取り組んでみてください。

アウトプット型学び 一人でもできる

例えば ふだんのくらしの中で

朝の出会いのVTRから

最後に、

学びは教科の学習だけではありません。道徳や学級活動なども学びの一つです。次に流すビデオは朝の登校の様子です。もちろん、みんな、あいさつは大切だと学んでいます。でも、頭で知っているだけではあまり役にたちません。

アウトプットは行動することでしたね。アウトプット型の学びをしている人を探してみてください。

これで、今朝の話は終わりです。